

(9) 魅力ある「みなとまち」づくり

ア 目的

広島市臨海部には、開放的な水辺景観、多様なレジャー活動、歴史・文化に親しむ場等が求められている。このようなニーズに応えるため、広島港宇品地区～出島地区にかけて、水際空間を散策できる遊歩道をパブリックアクセスとし、各地区の特性を生かした賑わいづくり等を計画的、段階的に行っている。

イ 概要

(ア) ワークショップ開催による県民ニーズの把握

住民参加型のワークショップを開催し、「みなと」に求められる県民ニーズの把握、利用・管理面から見た施設内容の検討、「利用促進・維持管理」への積極的な住民参加の促進を図った。



(イ) 各地区における賑わい施設の整備等

各地区の特性を活かした賑わい施設等を整備する。

<実施例>

○宇品中央地区・宇品外貿地区

港湾上屋を活用した賑わい施設(商業施設)・宇品波止場公園
大型客船ターミナル整備

○宇品内港地区

旅客ターミナル・みなと公園・宇品港湾ビルを活用した賑わい施設(商業施設)

(ウ) ウォーターフロントの賑わい施設や緑地等を結ぶ遊歩道の整備

各地区の賑わい施設間を結び、かつ、水際空間を散策できる遊歩道(パブリックアクセス)を整備する。

ウ 整備経過

	H22まで	H23～30
ワークショップ開催	波止場公園・宇品～出島地区港湾緑地の使い方	学生によるみなと活用ワークショップ開催(広島市主催)
賑わい施設整備等	宇品内港地区 (旅客ターミナル・みなと公園) 宇品外貿地区 (賑わい施設・宇品波止場公園) 宇品中央地区 (賑わい施設・荷捌地等活用事業者公募)	[H23] 宇品中央地区 (県営3号上屋活用事業者公募) [H24] 宇品中央地区 (宇品波止場公園利活用事業者公募)
遊歩道等整備	宇品地区遊歩道整備	宇品地区遊歩道整備 案内サイン整備 御幸松地区公園トイレ改修

